



AI ブーム、働き方改革、そして RPA ブーム、この数年間、ホワイトカラーの在り方を揺るがすような流れが続き、ついには RPA の先に DX (デジタルトランスフォーメーション) があるのではないかとされるようになりました。しかし DX という概念は分かりにくいこともあり、「何か手を打つ方が良いのだろうが、何をすれば DX になるのか分からない。」という、取り組みにくい状況となっていたその時、コロナウィルスの流行が起きました。



この瞬間、RPA や AI 等を含むデジタル化の取り組みは、「やる方が良いものから、やっ
て当然のもの」へと、完全に切り替わったのです。経営者やマネージャーにとって、躊
躇する猶予さえ無い程の恐ろしい大転換であり、企業や事業存続のため、ホワイトカラー
革命の推進が待った無しの状況です。またホワイトカラー個々人にとっても、自身の市場
価値を保ち高めるため、ホワイトカラー革命の波に乗り遅れないことが重要です。

今、私たちは何をすべきなのか、IT に関わらず、全てのホワイトカラーに向け、調査
結果とアクションを提言します。

KS インターナショナルは、NTT データの WinActor および AI-OCR のパートナーとして、
トップクラスの実績を誇ります。3,000 社への RPA 提供実績を持つ NTT データと共同で

取り組んできたお客様の現場における生事例と、数々の調査レポートの調査・研究を基に、両社は「DXに繋がるRPA導入と、単なるITツールで終わってしまうRPA導入」のポイントを見つけるに至りました。

キーワードは 「サーバント型DX推進」



1～3年の頻度で事業の存続を揺るがすような出来事が起きるとされる今の世の中で、存続をかけた新規事業の成功する確率は5%に満たないと言われています。絶望さえ感じてしまいそうなこの数字ですが、そのような環境下でもヒット確率を高めて生き抜くためのアクションを、またホワイトカラーとしての市場価値を高めるアクションを、セミナーの中で提言します。

今回は、我々ベンダーが、立場も忘れ本音で語ります。IT の知識も経験も不要、全てのホワイトカラーの方が対象です。DX の実現まで一緒に走らせて下さい。

■ イベント ■

「DIGITAL WORLD ONLINE 2020 SUMMER 」

<https://rpa-bank.com/event/digitalworld/online2020/>

※参加無料、事前登録の条件を満たせば Amazon ギフト券 500 円分プレゼント！

■ セミナー 1 ■

2020 年 8 月 27 日（木） 17:00 より、LIVE 配信

「一見正攻法が R P A 失敗の原因!? D X 実現の鍵を握る逆転発想とは」

コロナ禍により、RPA を含むデジタル化三種の神器を備えられないリーダーはブラックと見られる程になりました。厳しい状況ですが、それでも結果を出す人はいて、そこにはある共通点が存在します。WinActor による自治体の 10 万円支給自動化事例等も交え、今こそ取り組むべきことをご提案します。

【NTT データ RPA ソリューション担当 部長 中川 拓也 氏】

自己紹介



中川 拓也(なかがわ たくや)

株式会社NTTデータ
 社会基盤ソリューション事業本部 ソーシャルイノベーション事業部
 デジタルソリューション統括部 RPAソリューション担当
 部長

2009年 日本初の手書きOCRと言われている自社利用限定のOCRエンジンをコアに、「Prefixfort-OCR」を企画・商品化。公共・金融・法人・グローバル分野への展開を始める

2014年 RPAの可能性に着目、OCRと組み合わせて純国産RPA「WinActor」の提供も開始

現在 3,000社へのRPA提供実績をもとに執筆や講演中心に活動、「2017年版 JISA情報サービス産業白書」、「日経BPムック まるわかり！RPA」、「ITpro ゼロから分かるRPA」、「RPA総覧」などでRPAについて解説。「日経新聞ムック RPA ホワイトカラー革命」、「WinActor実践ガイド」監修

© 2020 NTT DATA Corporation 4 NTT DATA

【DX(デジタルトランスフォーメーション)のよくある誤解】

https://note.com/preview/n2f7ec7cb60b0?prev_access_key=cc6de58bc08385055b9b3b87d44804fc

【RPA とは】

<https://youtu.be/19JSSWCd9nE>

■ セミナー 2 ■

2020年8月31日(月)まで、アーカイブ配信

「AI-OCRが自治体を救った！ 現場に任せて安心のDXとは！？」

コロナ禍における特別定額給付金支給において、自治体は準備期間も少なく人集めも難しい状況でした。このとき僅か1か月で200以上の団体に導入され、迅速な支給開始に大きな効果を挙げたのがAI-OCRとRPAでした。今回、短期間でのDXを実現した「DXプラットフォーム」構想について事例を交えてご提案します。

<https://www.nttdata.com/jp/ja/news/release/2020/071500/>

NTTデータの自動化ソリューション：DXプラットフォーム

「新しい働き方」が主流となり、デジタル化が加速しています。しかし、RPAやAIの導入においては、「RPAのロボット作成負荷」「IT部門の管理負荷」等があげられます。TTデータは、これまでのRPA、AI-OCRによる自動化を、これらの負荷なくご利用いただける新たなプラットフォームにて支援します。

【NTTデータ RPAソリューション担当 課長代理 橋 俊也 氏】



自己紹介

株式会社NTTデータ
社会基盤ソリューション事業本部 ソーシャルイノベーション事業部
デジタルソリューション統括部 RPAソリューション担当
課長代理

橋 俊也 (たちばな しゅんや)

NTTデータ入社後、主に大規模行政システムの開発に従事
その後、RPAやAI-OCRサービスの企画～営業を担当、
市場シェア1位に貢献
(WinActor、Prexifort-OCR、DX Suite、DXマーケットプレイス等)

2019年からは地方公共団体向けにRPA×AIをテーマに活動
スマート自治体のDX実現を支援するサービス「NaNaTsu®」の
事業立ち上げを行い、現場視点でのサービス企画を得意とする
2020年5月、コロナ禍における特別定額給付金応援プロジェクトを主導

© 2020 NTT DATA Corporation 2 NTT DATA

■ リンク先 ■

夏の WinActor 活用応援キャンペーン

<https://winactor.com/campaign/summer2020/>

e-recognition シリーズ (イーレコシリーズ)

<https://youtu.be/A1sGXsf3DJo>

- ・ OCR 連携デモ、受注管理システムエントリーOCR 連携

OCR ソフト（Prexifort-OCR）で注文書の画像を OCR 認識した後、認識結果を WinActor が受注管理システムに自動投入 <https://youtu.be/fkMOM0q57J8>

- ・ 緊急事態！「特別定額給付金支給業務の裏側」

<https://www.mpd.ac.jp/events/20200805/>

- ・ RPA <https://winactor.com/>

- ・ NaNaTsu <https://www.nttdata.com/jp/ja/news/release/2020/071500/>

- ・ AI-OCR <https://winactor.com/product/DX-Suite>

■会社概要■

株式会社 K S インターナショナル <https://ksin.jp>

東京事業所：東京都江東区扇橋 2 - 1 - 7 - 3 F

設 立：2008 年 5 月

代表者：代表取締役社長 白熊宏一

資本金：1,200 万円

事業内容 サービス業及び情報システム販売

https://www.publickey1.jp/blog/19/rpantt2uipath3blue_prismidc_japan_2018.ht

ml